

熊谷市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画改訂版（案）  
に関する意見と市の考え方

1 意見募集期間

平成25年11月25日（月）から平成25年12月24日（火）まで

2 意見の提出者数及び意見等件数

提出者数 3名

意見等件数 11件

3 意見の内容と市の考え方

該当箇所	意見の内容	市の考え方
P37 計画の進行管理	チェック体制としての廃棄物減量等推進審議会の設置を検討されたい。	現行の環境審議会の中でチェックしてまいります。
P37 計画の進行管理	廃棄物減量等推進員の設置を検討されたい。	本市で委嘱している環境美化推進員の職務の一つとして、ごみの減量化の推進があります。委嘱時の研修会を、ごみ減量を重視した内容にする等、本制度をより効果的に活用できるよう努めてまいります。
P40 発生抑制（リデュース）ごみ発生抑制	消費者に必要なもの以外は買わず、過剰包装を断る（リフューズ）よう啓発するとあるが、具体的にどのように行うのか？ポスターや市報で呼びかけても、効果はないと思う。歌を作ったり、キャラクターを作るくらいの努力がほしいです。	市民協働事業等の他の施策とも連携を図り、効果的な啓発に努めてまいります。
P40 マイバッグ・マイ箸運動とレジ袋削減の推進	マイ箸運動の推進は、これまでもやっていたのか不明であり、どのように進めていくのか示してほしい。	市庁舎内での実践から始め、市報・ホームページ・市の環境関連イベント等を通して市民に呼びかけていきたいと考えております。

該当箇所	意見の内容	市の考え方
P 4 0 マイバッグ・マイ箸 運動とレジ袋削減 の推進	環境省で提唱している3R エコポイントシステムの導入を検討されたい。マイ箸運動やマイボトルなど掛け声だけでは進まないのでは。	マイバッグ・マイ箸運動とレジ袋の削減等ごみ減量を推進する中で、本市に合ったシステムの調査、研究をまいります。
P 4 2 レジ袋削減の推進	レジ袋はごみ袋として活用されていると思うが、削減できるのか。お店によってばらつきがあり、全体として削減の方向でまとめるのは難しいと思う。	事業者によりその取扱い方針に差があるのが実情ですが、市としては「ごみ減量と分別の徹底」の観点から、削減に向け、働きかけを継続してまいります。
P 4 2 事業系ごみの排出 抑制	事業系ごみの排出抑制については、啓発だけではゆるいと思うので、規制する条例等を設置してはどうか。	多量排出事業者への規制は重要な課題であると考えますので、大里広域市町村圏組合との協議の中で検討してまいります。
P 4 2 NPO・事業者への支 援	支援の内容が情報の提供等を行うとあるが、場所や金銭（財政）的支援も行ってほしい。	市報やホームページ等での情報提供を拡充してまいります。また、財政的支援については、今後の検討課題とさせていただきます。
P 4 3 環境教育の充実	ごみ減量化・資源化に関して広報やホームページ以外に学習機会の拡充を行うとあるが、どれくらい開催する予定なのか？現状ではほとんど学習機会が提供されていないようだが…	市政宅配講座や環境関連イベントも充実させ、児童向けの学習機会の拡充を図ってまいります。
P 4 4 新たなごみ処理体 制の検討	「農業分野と連携し、バイオマス資源の多様な活用を図る」を入れてほしい。バイオマスの活用として、燃料化やエネルギー化など多様な方法を検討してほしい。	計画に反映します。 →「廃棄物からのエネルギー回収や、農業分野とも連携したバイオマス資源の多様な利活用について、検討します。」(修正)

該当箇所	意見の内容	市の考え方
P 4 6 循環型社会形成の ためのアクション	市のアクション、市民のアクション、 事業者のアクションとあるが、全体と して推進する組織が必要と思われる。	現行の環境管理委員会や環 境推進協議会と連携してま いります。